

「推薦書」の記載などについて

<p>題名</p>	
<p>候補者</p>	<p>(ふりがな) 個人又は団体名 : _____</p> <p>(ふりがな) (団体の代表者) : ◇代表者は、1名。複数の機関による実施の場合はそれぞれの機関で 1名を代表者として下さい。</p> <p>所属・役職 : _____</p> <p style="text-align: center;">電話 : _____ FAX : _____</p> <p style="text-align: center;">E-mail : _____</p> <p>◇ 複数の個人又は団体による連名応募の場合は、以上の全項目を全者について繰り返し記載して下さい。</p>
<p>電波功績賞 の区分</p>	<p><input type="checkbox"/> 電波の有効利用に関する調査、研究、開発において画期的かつ具体的な成果を上げた者</p> <p><input type="checkbox"/> 電波を有効に利用した新しい電波利用システムの実用化に著しく貢献した者 (該当するものに✓を記入してください)</p>
<p>推薦の理由</p>	<p>◇ 推薦理由を具体的に説明するために、参考資料として、関連論文・特許・掲載記事、解説等資料がある場合は添付して下さい。また、参考資料として添付書類がある場合は、推薦書、推薦概要書ともに、添付書類の一覧表(別紙4)をご提出下さい。</p> <p>全ての応募書類は電子メールの添付ファイルとして送付して下さい。なお、送受信できるメール容量の制限から、添付書類を電子メールの添付ファイルとして送信することが困難な場合は、CD-Rに焼いて頂く等、適宜の方法で電子データをご送付下さい。ご連絡頂ければ個別にご相談させていただきます。</p> <p>別紙2、3、4はWORD ファイルをそのまま(PDF等に変換せず)ご提出下さい。</p> <p>◇ 記載例</p> <p>(1) 功績について、大きくりの説明 ○○○に関し、×××について開発(or「調査」or「研究」or「実用化」)を行い、△△△など電波の有効利用に貢献したことを明確に記載。</p> <p>(2) 具体的な「開発」or「調査」or「研究」or「実用化」の説明 背景、課題、必要性、特徴、成果・貢献内容等を簡潔に記載。</p> <p>(3) 標準化への貢献がある場合の説明 この結果、○○○の「標準規格」or「技術資料」が策定された(or「策定が進められている」or「運用規定等が策定」)等を簡潔に記載。</p>
<p>推薦者</p>	<p>会社又は団体名 : _____</p> <p>所属・役職 : _____</p> <p>ふりがな 氏 名 : _____</p>
<p>連絡責任者</p>	<p>所属・役職 : _____</p> <p>ふりがな 氏 名 : _____</p> <p style="text-align: center;">電話 : _____ FAX : _____</p> <p style="text-align: center;">E-mail : _____</p>

・送付先 : E-mail : arib-kouseki36@arib.or.jp TEL 03-5510-8592
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11F
 一般社団法人電波産業会 企画国際部 電波功績賞事務局 担当 : 大塚、熊谷(幸)